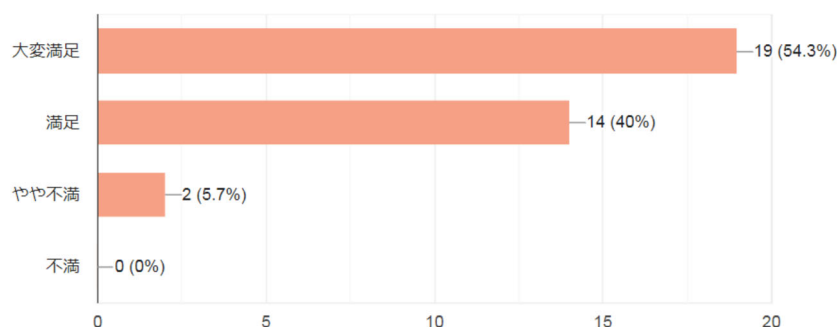


2021年教育カウンセリング・オンライン研修講座 参加者感想アンケートまとめ

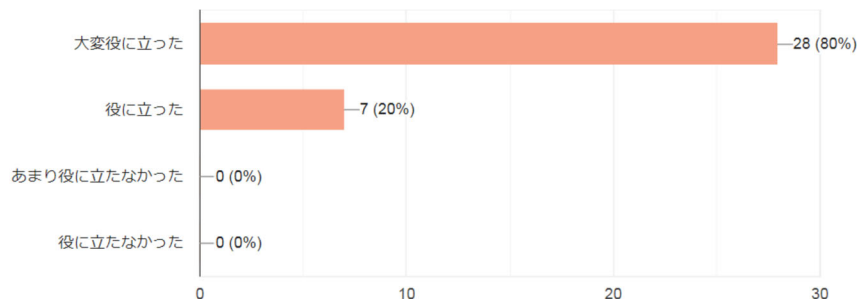
秋田県教育カウンセラー協会

2022年2月27日（日） 13:30～16:30
「事例で学ぶ愛着障害」 講師：米澤 好史（和歌山大学教育学部 教授）

① 研修講座全般について（回答数35名分）



② 講座の内容について（回答数35名分）



③ 講演会の内容についての感想

- ✂ 今、職場で悩んでいる問題行動がなぜ起こっているのか、事例を通して深く理解することができました。
- ✂ とてもいい勉強になりました。まさにこういう子いるいる。という感じです。
先生のプリントを完成したくて必死でした。最後のまとめのページ、完成できないままでした。
応用編のお話も是非お聞きしたいと思いました。
感情を言い当てる、大事に試していきたいと思いました。
ありがとうございました。
- ✂ 事例と関わるポイントを行き来して提示していただくことでとても分かりやすかったです。ありがとうございました。
- ✂ 具体的な支援について事例を元に知ることができて学びになりました。

- ✂ 今回もボリュームーな話をありがとうございました。先手支援・・・なかなかできていないことが今日の私のキーワードとなりました。また、初回面接で何を読み取るのかという問題にもなるのですが、愛着障害と発達障害の見立ての難しさを感じました。
- ✂ 配布資料と提示していただいた資料が同じでなかったため、最初戸惑いましたが、戸惑いを払拭させるお話の内容でした。この研修会に参加させていただけたこと、感謝いたします。
先手の支援で主導権を持つこと、分かっているようでなかなか難しいことです。事例を交えたお話は何度でも伺いたいです。そして、愛着の特性から行きつ戻りつすることで諦めてしまわないことも強く、米澤先生からのメッセージを受け取ることができました。ありがとうございました。
- ✂ 盛りだくさんの内容で、先生の資料すべてを聞くことが出来なかったのが残念です。でも、充実したとても内容の濃い研修会でした。
愛着障害の問題を抱えている児童生徒に関する相談があり、今日の研修内容は直ぐにでも担当の先生方に伝えたいと思いました。そして、「どうしよう」と困っているばかりでなく、米澤先生の御著書を読んでさらに実践に生かせるように学んでいきたいなと思いました。まずは、大事なエッセンス「先手」「だっこを別の行為に置き換える」「感情のラベリング」この3つに取り組んでみます。3つ出来たら、すごい変化が起きるのではないかと期待してしまいます。
- ✂ 先生のご著書などで既知の内容もありましたが、再確認出来て大変良かったです。特に先手支援の具体的方法について理解を深めることができました。
- ✂ 愛着障害の対応では、心地よい経験から感情に働きかけることの重要性を再確認できました。
また、後手にならない具体的な行動を学びました。
- ✂ 今回一番印象に残ったのが、愛着障害は感情発達障害ともいえるということです。感情も発達します。乳幼児期から子どもたちの感情発達をどのように支援していくかという視点も大事かと思います。自分の感情を大事に扱ってもらえた経験は、他の人の感情も大事にでき、相手の立場に立って考えることができる想像力にもつながってくることと思います。
- ✂ 米澤先生のお話は大変勉強になりました。私自身 CBT、行動分析の理論を学んできましたが、療育施設で働いた際に、その理論だけで支援していくことに限界を感じていました。今回のお話で愛着の観点から、自分の行動言動が子供たちにとってどのような影響を与えていたかを振り返り考えるきっかけになり、大変感謝いたします。
- ✂ とてもわかりやすく、すぐに活かせる内容でした。自分が関わる支援で何故うまく行って何故うまく行かなかったのか、腑に落ちました。
- ✂ 自分がいかに今まで間違った認識をしていたかを、痛切に思い知らされる内容の研修でした。もっともっと学ばせていただきたい気持ちでいっぱいです。先生の著書も拝読してみたいと思います。本当にどうもありがとうございました。
- ✂ 私自身は教職の現場から離れてしまいましたが、友人の子どもについて、相談を受けることがあり、米澤先生の著書に触れた時、これだ！と感じました。すぐに DVD を5枚、聴講しました。ただ、私が、担任や現場の関係者ではないので、キーパーソンを設定するという支援をそのお子さんの学校で展開していただくにはどうしたらいいのかが分かりません。担任の先生はこのお子さんの扱いにほとんど困り果てている様子です。ご家庭でひたすら叱り続けられて、無気力になってきています。叱ることが意味のないことだからと助言出来ても、その先の支援がなければ、家庭も現場も途方にくれます。単なる問題児と片付けられて、苦しい時間を過ごして自分を無価値だと感じてしまわないために何が出来るのかを考えています。

- ✂ 愛着の課題を抱えている児童が多く在籍しており、指導の行き詰まりを感じます。どうしてこんな行動をとるんだらうという疑問が多い中、今回の研修で、支援の仕方を変えるきっかけをもらえました。ありがとうございました。もっとお話を聴きたいと思いました。スライドの続きの穴埋めができる機会があればぜひ参加したいです。
- ✂ 愛着障害についての対応について、とても勉強になりました。また、難しさも感じました。今回の研修をきっかけに、更に調べてみたいと思いました。どうもありがとうございました。
- ✂ 現場で様々な手立てをとってもうまくいかなかったケースが愛着の問題だったのかと納得することが多くあり、大変勉強になりました。前回お聞きした後、本を読ませていただき、自分なりにやってみたこともあります。間違えて覚えていたことや理解が薄かったところなども確認できました。愛着障害の問題はやり方を間違えると事態が悪化するので、愛着障害としての対応を理解し、実践していくようにしていきたいと思いました。
- ✂ 以前、米澤先生の講演をお聞きし、書籍も読ませていただきながら、担任をしている児童に対して、自分なりに対応をしてきました。おかげ様でだいぶ落ち着いてきたのですが、今日の講演をお聞きし、後手に回らない。本人がしたがつているようなことを先手を取って提案する。一緒に活動して感情を言い当てる。等、再度心がけていかなければならないことを確認できました。ありがとうございました。年度末に近づき、来年度担任が変わるかもしれないので、引継ぎもしっかりしなければならぬことを実感しました。
- ✂ 「この子愛着障害かな？」と感じる子どもが増加傾向にあり、知識をアップデートしたいと思い参加しました。「その通り！」「あるある」と叫びたくなるほど、気になる子どもの特徴に当てはまっており、愛着障害支援の必要性を強く感じました。
今後、米澤先生の著書から、愛着修復プログラムについて理解を深めたいと思います。
- ✂ 米澤先生のお名前を研修で耳にして、一度お話を聞いてみたいと思い、申し込みをしました。これまで教育相談について勉強してきたわけではないので、今回のお話に難しいところもありましたが、そうかそういうことだったのか、と思うところもたくさんありました。また、それはつまり同時に、これまでの教師としてののかかわりの反省でもあり、もっとよく勉強していきたいと思う研修会になりました。愛着の問題、という話はよく聞きますが、あまりわかっていませんでした。今日お話を聞いただけでよくわかったとはまだ言えませんが、発達障害との違いを丁寧に説明してくださって、私の中での整理が進みました。支援としてのプログラムを事例を通して教えていただきましたので、今後のヒントにしていきたいと思います。まずは、今日学んだことを、自分なりに一度整理しまとめたいと思います。今はたくさんの知識と考え方をに入れていただいた段階で、まだまだ生わかり状態です。また、どうして愛着の課題が発生するのか、そのようなこともさらお聞きしたいと思いました。
子どもの愛着障害だけでなく、確かに、保護者、また先生までもが愛着障害ではないかと思われるケースがたくさんあります。どのようにその子や学校で支援できるか、いつも迷い悩みます。今日はありがとうございました。
- 事務局の方には、前日の連絡にもかかわらずすぐに返信をいただき、無事に受講することができました。オンラインということで、移動なく参加できたことに大変感謝しております。
- ✂ 米澤先生が実際に支援された事例ということで、聞き入ることができましたし、事例のお子さんの行動の意味にとっても共感がもてました。子どもの「心の受け止め装置の形」を想像しながら、明日からの支援につなげていきたいと思います。
- ✂ これまでの支援でも最善を尽くしつつも、その子どもの状態に合った支援ではなかったのだと受け止め、今回の学びにより、また新たな視点での支援方法についての貴重な蓄えができたのだと捉えるとよいと思いました。

✂ 今日の米澤先生のお話を興味深く伺いました。現場で出会った子どもたちの行動に思い当たる事が多々ありました。もしかしたら対応の仕方が違っていただけでは、と思う事例がたくさんでした。子どもたちとの対応にかかわらず、日常の対人関係の中でも生かされる技がちりばめられているようにも思います。「愛情をかける」というのは独りよがりなことで受け取る側を意識した行動・支援が大切だということに気づかされました。

✂ 事例に沿った愛着障害への対応が聞けて参考になりました。明日からの実践に生かして組織として連携をもって子どもに対応をしていきたいと感じました。

✂ 本日は、大変、貴重な講座を企画していただきありがとうございました。本日の米澤先生のご講義は、「眼からうろこ」と言っても過言ではなく、まさに教育現場で日々、教壇に立っていらっしゃる小中学校の先生方が、一生懸命、関わりながらも無力感を感じている対応の事例のご説明により、これまでの対応の不備があらためて実感した次第です。私は、現在、日本で最後に残っている家政専修高等学校でスクールカウンセラーとして勤務し10年目になります。日々、「愛着障害、発達障害、虐待、リストカット、希死念慮、若者自立支援、不登校」などの問題と関わってまいりましたが、本日の講義は、今後の相談活動において、また先生方に対して、大変参考にさせていただくことが多かったです。これまでに、随分、発達障害や、愛着障害に関する研修参加、書籍を紐解いて参りましたが、本日のご講義は、まさに教育現場を土台として、長年の先生の研究、研鑽によってなされたものだの実感しました。

別の視点での感想になりますが、「教師の働き方改革」ということで、昨今、日本中で勤務時間や、部活動、校務分掌の多寡ばかり問題視されていますが、実際は、本日の事例で多く紹介されましたように、対応が一筋縄ではいかない子どもたちの支援に、疲弊しており、児童生徒数も35人を抱え休職、離職につながっていくのではと気づきました。

11年前より、東三河地区の新任研修の講師を毎年担当させていただいておりますが、事前アンケートで、「上手なほめ方、叱り方」を教えてほしいという新任（約90名）の先生のうち6割の方が記載しております。本日の講義は、これまでの私自身の支援内容をあらためて見直す大きな機会となりました。本年度は、本日のご講義をふまえ、より具体的効果的な支援を思考して新任研修に臨みたいと思っております。米澤先生、貴カウンセラー協会に心より感謝申し上げます。

※ 私は、愛知教育カウンセラー協会に18年前より所属している者です。コロナ禍で、対面の全国大会が、本年、実現されるか定かではありませんが、共に「教育カウンセリング」を志向する秋田の皆様とお会いすることを楽しみにしております。長文で失礼しました。どうぞ、スタッフの皆様、お元気でご活躍くださいませ。

✂ 米澤先生の対応が適切に実行されたら、かなりの不登校が改善されると思います。まずは自分自身が充分理解し、実践できるようになり、教育や子育て、学校に係わる全ての人に伝えたいです。

✂ 愛着の問題を抱える子どもに対して、その時々に関わった保育士が良かれと思って多様な関わりをしてしまうことが解決にならないことを知り、今日の学びを職員間でシェアしたいと思いました
支援を成功させるために、チーム作りの重要性を感じました。

✂ 米澤先生が「今まで何度も失敗しながら」「私もこう思っていたのですが…」と繰り返し仰りながら伝えて下さった全てのことが有り難く、わかりやすく、愛情が伝わってくる研修会でした。
職場で、家庭で、頑張っていきたいと思えます。
研修会に参加させて頂き、ありがとうございました。

✂ 愛着障害について学び始めたところでしたので、発達障害との違いや関わりを伝えていただきながら、とても分かりやすくご講義いただいたので大変勉強になりました。残りの資料のお話も伺いたかったです。

- ✕ 愛着障害と他の障害との関連や DSM で認められていないことなど、引っ掛かりが多かったことを初めて知るきっかけとなりました。ありがとうございました。
- ✕ ありがとうございました。先手を打つことの難しさを感じています。発達障害との見分け方も今後さらに深めて研修したいと思いました。
- ✕ とても刺さる内容でした。愛着障害についてほぼ知らなかったもので、なんとなく低年齢の子どもたち対象かなというイメージを持っていましたが、高校現場でも必要な知識だと覚醒させられました。特に発達障害と比較しながらの説明の違いが明確になり、分かりやすかったです。
- ✕ 愛着障害とはどういうことなのか、発達障害と似ているところまた違うところなど、改めて確認することができました。時間の関係があったので仕方がないのですが、自分にとっては後半部分に興味深い内容がたくさんあったので、そちらの方も是非聞きたかったです。
今日はありがとうございました。
- ✕ 3時間と長い研修ではありましたが、時間が足りなかったように感じられました。
- ✕ 5月の研修会を受講していたので、今回の研修で具体的な事例と共にさらに勉強できてとても良かったです。もっと先生の講義を受けたかったです。
- ✕ 数年前に初めて聴いた講義から実践によりバージョンアップされていて勉強になりました。
- ✕ 聞きやすく、分かりやすかったです。
やや不満の理由は、やはり穴埋めの残りが多いこと、もやもやします。
- ✕ かなり資料が残りましたのでとても残念です。できなかった部分もやっていただけると助かります。是非お願いします。
- ✕ タブレット故障なのか音声聞こえず、画面だけ見てました。ご迷惑かけてすみませんでした。内容が濃く、米澤先生の本をじっくり読んで理解を深めたいと思います。
- ✕ 今日、配布された資料の説明されなかった分についても学びたいのですが、学べる場や機会はありますか？米澤先生の講座や学べるプログラムなどあれば教えてください。
また、今日の内容をアーカイブで見れたら見たいのと、今日の内容の復習に一番近い本を教えてください。

参考

- ①愛着障害の理解を基本を押さえないのであれば「やさしくわかる！愛着障害」
- ②研修会の事例が掲載されているのは、最新刊である「事例でわかる！愛着障害」
- ③現場でのアセスメントや具体的支援については「愛着障害・愛着の問題を抱える子どもをどう理解し、どう支援するか」
ご質問にあった研修会の復習であれば②をお勧めします。
現場で実際に支援をコーディネートしていく方であれば、③が今後お役に立つと思います。(藤谷淳一(本会理事))

- ✕ 米澤先生、2回に渡り私たちにご縁をいただきまして、本当にありがとうございました！
普段、子どもたちへの個別支援や教職員とのチーム支援、保護者支援にかかわっています。その中で、一生懸命な熱意があればこそ「こんなに(相手のために)しているのに変わらないなんて」の気持ちから、変わらないのは相手のせい、あるいは自分に力がないからだ、とネガティブな感情体験されているケースにも出会います。
現在地を適切に知ることは、子どもと大人、両方のハッピーにつながる大切な一歩目です。

今日、お話をうかがうなかで、米澤先生に教えていただいた愛着の視点は、子どもと大人にとっての嬉しい確かな一歩目になると感じました。多くの先生方に、現在地のはかりかたとして、今日の学びのおすそわけをしていきたいと思います。

私たちは、出会う子どもたちにとって、大切な特定の人、キーパーソンになれるチャンスに満ちています。改めてこのこのことに嬉しさが広がった時間になりました。今日の学びを実践に生かせるよう、取り組んでみます。

米澤先生、お忙しい中お時間を分けてくださり、本当にありがとうございました。またお待ちしております！

④ オンライン開催に関するご意見やご要望について

✂ オンラインだからこそ、自宅でこのような研修会に参加させて頂けたことに本当に感謝しております。

オンラインでの研修を初めて受講しましたが、広い会場等よりも表情や声がよく届きオンラインの良さを実感できました。

✂ 皆さんの協力があってこの研修会が実現できたこと、皆さんの協力の形が会の運営に見えたこと、大変参考になりました。県外の私たちも研修の輪に加えてくださったことに感謝いたします。

✂ オンライン研修であったため、受講ができました。とてもありがたいです。いつもありがとうございます。

✂ 移動なしで参加できるメリットは、とても大きいと思います。

✂ オンラインで開催していただけたので参加できました。コロナが明けても、またオンラインでも実施していただきたいです。

✂ オンラインのおかげで、遠くの先生方とも共に学びました。チャンスをありがとうございます。

✂ オンラインのおかげで、地方の者も、気軽に参加することができました。ありがたいです。

✂ 米澤先生の講演をお聞きしたいと以前より思っており、なかなかその機会も得られず残念に思っていたところ、今回のオンライン研修会案内を発見して参加させていただきました。

3時間はあっという間で、前回の講演に参加できなかったことが非常に残念に思えるほど、充実した内容でした。ありがとうございました。

✂ 家に居ながらにして、米澤先生の講座を受けることが出来、大変有意義でした。

✂ 良い機会を与えていただきありがとうございます。オンラインのため参加しやすかったです。

✂ 受付で重複の申し込みをしてしまい、たいへんご迷惑をお掛け致しました。丁寧に対応していただきありがとうございます。コロナ禍で直接研修に参加しにくい中、オンラインで学びの場を提供していただけてありがとうございます。また、オンラインでの研修が出来るようになったことで参加できる研修も増えたように感じます。お忙しい中、開催していただきありがとうございます。

✂ いつもながら円滑な運営をありがとうございます。

✂ 司会や進行等も大変素晴らしかったので、気持ちよく学ばせていただくことが出来ました。どうもありがとうございます。

- ✂ とてもスムーズで落ち着いた進行で、安心して受講することができました。ありがとうございました。
- ✂ スムーズでした。
- ✂ 著名な先生の講座で学びを深めることができ、満足です。
- ✂ 大変勉強になる内容でした。ありがとうございます。
- ✂ 山形県教育カウンセラー協会でも、オンラインの研修会を進めていますので、とても参考にさせて頂きました。ありがとうございました。私が、招待状が届いていないとメールしたときも直ぐに対応を頂いてありがとうございました(自分が iPad のメルアドを伝えたのを忘れていたのが原因でしたが。実際は届いていました。お騒がせして申し訳ございませんでした。)
- ✂ 申し込みの後、お葉書をいただいたので、不安がへり、また、日程の確認ができました。お手数をおかけしましたが、とてもありがたかったです。
スムーズな進行等、感謝申し上げます。
- ✂ ご丁寧に「参加受付票」兼「領収書」をお送りいただき、ありがとうございました。
秋田県教育カウンセラー協会の皆様に講座を担当してお仕事を分担されている様子を見せていただきました。参考にさせて頂きたいと思います。
Zoom の研修会が主になってきてから、なかなか慣れることができず、右往左往しています。阿部先生には後日、会の運営について教えていただきたいと思います。
- ✂ とてもよかったです。
- ✂ 継続した開催を望みます。
- ✂ 不測の事態に備え、事務局と電話でつながるようにお願いいたします。
- ✂ 全国各地から参加しており、テーマへの関心の高さと研修意欲を感じました。(県内参加者が少なかったのは気になります) 理事の方々、事前の準備等お疲れさまでした。
- ✂ 全国各地から参加をされているのに、何故秋田県の方は少ないのか？ということが気になるところです。
- ✂ ありがとうございました
- ✂ 特にありません。ありがとうございました。

⑤今後受講したい講座のテーマや講師について

- ✂ 本日のご講演の後半部分が大変興味深いです。またの機会で、米澤先生のご講演を拝聴できればと思っております。
- ✂ 愛着障害を継続して研修ができるとありがたいです。書籍も読んでいますが、やはり米澤先生の講義を受けたいと感じています。
- ✂ 次回は、キーパーソンとそれ以外の先生の関わりかたやチーム作りについて詳しくうかがいたいです。
- ✂ 愛着障害の対応は、本当に難しいと感じています。可能ならば、米澤先生に午前、午後、または、二日間でもいいので、事例とその対応をお伺いしたいです。今回、アンケートに「満足」と記入したのは、資料で言えば、最後までお聞きしたかったからです。
- ✂ 支援方法、支援体制の作り方に焦点を当てた内容（米澤先生の愛着障害の基本的な話を聞いたことがある人対象で）
- ✂ またこの続きを是非米澤先生から伺いたいです。
- ✂ 今日の続きを知りたいです！

- ✕ 米澤先生のご講演の続きをお聴きしたいです。
- ✕ 引き続き、米澤先生の講座をお願いしたいです
- ✕ また、米澤先生の講演会がありましたら案内が欲しいです。
- ✕ 米澤先生のお話、またありましたらぜひ参加したいです。
- ✕ 第一弾を受けられなかったので、米澤先生の第三弾を是非期待します。
- ✕ 米澤好史先生の講座の第3弾を期待しております。また、アドラー心理学、依存の問題なども取り上げていただければと思います。
- ✕ ゲーム障害、不登校、ひきこもりに関する研修があれば、参加したいと思います。
- ✕ 就労アセスメントに関する学習がしたいです。
- ✕ 発達支援についての講演会を希望します。講師は、もちろん米澤先生です。他の先生では、チャイルドフット・ラボ所長 藤原里美先生です。
- ✕ 米澤先生のお話された愛着による不登校の話、PC やタブレット、オンラインやを活用してエンカウンターについて
- ✕ 曾山和彦先生（名城大学）のお話も聞いてみたいです。
- ✕ 最近居場所カフェに興味があります。校内サードプレイスをつくりたい。
- ✕ 教育カウンセリングに関わる研修、集団を育てる研修でしたら、何でも学びたいです。

—— アンケートにご協力をいただきましてありがとうございました。

